

「辻が花」(1972年)ポスター (左)
 「宗方姉妹」(1950年) 劇場パンフレット (右上)
 「秋日和」(1960年)ポスター (右下)



文学と映画に愛された街 鎌倉を彩る名作の世界

“鎌倉文士”といわれた作家をはじめ、多くの芸術家に愛された街・鎌倉。本企画展では、鎌倉ゆかりの文学の映画化作品を中心に、映画資料の展示と13作品の映画上映をご紹介します。戦前の貴重な「鞍馬天狗」「丹下左膳」の映画ポスターや献呈署名本などの展示、小津安二郎監督の鎌倉を舞台にした名作『晩春』『麦秋』で登場する「北鎌倉駅」の駅名標も特別展示いたします。その豊かな作品世界と“文学と映画の街”鎌倉の魅力をお楽しみください。



企画展観覧料 () 内は団体料金
 一般200円(140円) 小・中学生100円(70円)



昭和28(1953)年、「山の音」ロケにて 右から原節子、成瀬巳喜男監督、川端康成、水木洋子、山村聰、藤本真澄。
 提供：日本近代文学館

協力：(株)KADOKAWA、鎌倉市中央図書館、郡山市こおりやま文学の森資料館、松竹(株)、東京国立近代美術館フィルムセンター、東宝(株)、日活(株)、日本近代文学館、(株)リトルモア【五十音順・敬称略】

映画鑑賞料金 一般 800円 / 小・中学生 400円
 ※展示もあわせてご覧いただけます。

上映日:1月12日(月・祝)、14日(水) 15日(木) 川端康成原作



チケット発売 12月20日(土)		
2回上映	1回上映	1回上映
1月12日	1月14日	1月15日
午前 10:30*		
午後 2時	午後 2時	午後 2時

1954年/95分/カラー/35mm
 監督：成瀬巳喜男 出演：原節子、山村聰、上原謙、杉葉子、中北千枝子
 息子嫁のふびんさを思う義父の気持ち、いつしか淡い恋心にも似た感情へ。鎌倉の静寂な風景の中で、家族間の葛藤が繊細に描かれた文芸映画の傑作。

上映日:1月16日(金)~18日(日) 川端康成原作



チケット発売 12月20日(土)		
2回上映	1回上映	1回上映
1月16日	1月17日	1月18日
午前 10:30*		
午後 2時	午後 2時	午後 2時

1963年/106分/カラー/35mm
 監督：中村登 出演：岩下志麻、宮口精二、長門裕之、東野英治郎、吉田輝雄
 京呉服問屋の娘千重子と北山杉の村で育った苗子は生き別れた双子の姉妹。祇園祭で再会した二人の繊細な感情を京都の美しい四季とともに描いた名作。

上映日:1月20日(火)~22日(木) 川端康成原作



チケット発売 12月20日(土)		
2回上映	1回上映	1回上映
1月20日	1月21日	1月22日
午前 10:30*		
午後 2時	午後 2時	午後 2時

1969年/96分/カラー/35mm
 監督：増村保造 出演：夏芽チ子、若尾文子、平野二郎、梓英子、南実川洋子
 ノーベル賞受賞記念映画。円覚寺・仏日庵の茶会で出会った亡き父の愛人。一人の男性をめぐる四人の女性の葛藤が日本の伝統美と共に描かれる。

映画鑑賞料金

一般 800円 | 小・中学生 400円 (記念館窓口、鳥森書店(鎌倉店)、たらば書房にてチケット販売)

映画鑑賞券のご提示で企画展もご覧いただけます。販売枚数に達した場合、当日券の販売はございません。

上映日:1月23日(金)~25日(日) 里見弴原作



チケット発売 12月20日(土)		
2回上映	1回上映	1回上映
1月23日	1月24日	1月25日
午前 10:30*		
午後 2時	午後 2時	午後 2時

1960年/128分/カラー/35mm
 監督：小津安二郎 出演：原節子、岡田茉莉子、佐田啓二、笠智衆
 嫁入り前の娘をもつ末に扮した原節子、小津作品では初めてのカラー作品への出演で新たな美貌と魅力をみせている。彼女をめぐる初老紳士の会話のユーモアも秀逸。

上映日:1月27日(火)~29日(木) 林不忘原作



チケット発売 12月20日(土)		
2回上映	1回上映	1回上映
1月27日	1月28日	1月29日
午前 10:30*		
午後 2時	午後 2時	午後 2時

1935年/92分/白黒/35mm
 監督：山中貞雄 出演：大河内傳次郎、喜代三、沢村国太郎、宗春太郎、花井蘭子
 豪傑無類の剣士・丹下左膳が平凡な市井人として描かれ、全登場人物をユーモアたっぷりに描いた天折の天才・山中貞雄の3作品しか残っていない貴重な1本。

上映日:1月30日(金)~2月1日(日) 村松梢風原作



チケット発売 12月20日(土)		
2回上映	1回上映	1回上映
1月30日	1月31日	2月1日
午前 10:30*		
午後 2時	午後 2時	午後 2時

1939年/143分/白黒/35mm
 監督：溝口健二 出演：花柳章太郎、森繁子、河原崎権十郎、高田浩吉
 五代目尾上菊五郎の養子・菊之助の若き日を描いた作品で、戦時中に溝口健二監督が製作した「残菊物語三部作」の第一作。戦後GHQに接収され、その後返還された作品。

上映日:2月10日(火)~12日(木) 大佛次郎原作



チケット発売 1月17日(土)		
2回上映	1回上映	1回上映
2月10日	2月11日	2月12日
午前 10:30*		
午後 2時	午後 2時	午後 2時

1950年/104分/白黒/35mm
 監督：大庭秀雄 出演：木暮実千代、佐分利信、津島恵子、三宅邦子、徳大寺伸
 「毎日新聞」に掲載されて大人気を博した小説の映画化。戦時中の陰謀と裏切り、そして戦後の混乱した状況の中の人間模様をメロドラマ風に描いた一篇。

上映日:2月13日(金)~15日(日) 大佛次郎原作



チケット発売 1月17日(土)		
2回上映	1回上映	1回上映
2月13日	2月14日	2月15日
午前 10:30*		
午後 2時	午後 2時	午後 2時

1950年/114分/白黒/35mm
 監督：小津安二郎 出演：田中絹代、高峰秀子、山村聰、上原謙、笠智衆
 古い因習から逃れられない姉と自由奔放な妹をめぐる、戦後の価値観の変遷を京都や奈良を背景に描いた文芸大作。小津監督が松竹以外で発表した最初の作品。

上映日:2月24日(火)~26日(木) 高見順原作



チケット発売 1月17日(土)		
2回上映	1回上映	1回上映
2月24日	2月25日	2月26日
午前 10:30*		
午後 2時	午後 2時	午後 2時

1962年/117分/カラー/35mm
 監督：豊田四郎 出演：山本富士子、池部良、池内淳子、大空真弓、森繁久彌
 舞台を戦前の浅草から戦後の築地・佃島界隈に改変して映画化。三姉妹の波乱に満ちた日常が描かれる。豊田四郎監督と山本富士子コンビによる三作目。

上映日:2月27日(金)~3月1日(日) 原正秋原作



チケット発売 1月17日(土)		
2回上映	1回上映	1回上映
2月27日	2月28日	3月1日
午前 10:30*		
午後 2時	午後 2時	午後 2時

1972年/88分/カラー/35mm
 監督：中村登 出演：若下志麻、佐野守、中村玉緒、松坂慶子、笠智衆
 空町・桃山時代に流行し、消え去った幻の花模様「辻が花」。鎌倉を舞台に、周囲の許さぬ恋に揺れる女心が描かれる。原正秋のヒロインを若下志麻が務めた。

上映日:3月10日(火)~12日(木) 吉野秀雄、山口瞳、吉野洋子原作



チケット発売 2月21日(土)		
1回上映	2回上映	1回上映
3月10日	3月11日	3月12日
午前 10:30*	10:30*	
午後 2時	午後 2時	午後 2時

1969年/100分/カラー/35mm
 監督：中村登 出演：中村錦三郎、若下志麻、竹島照子、新形善、中村賢津雄
 鎌倉アカデミアの教壇に立った歌人・吉野秀雄。山口瞳をはじめ、その魅力溢れる姿に魅了された教え子達との交流や家族の人間模様を描いた文芸大作。

上映日:3月13日(金)~15日(日) 鎌倉ゆかりの名作



チケット発売 2月21日(土)		
2回上映	1回上映	1回上映
3月13日	3月14日	3月15日
午前 10:30*	10:30*	
午後 2時	午後 2時	午後 2時

1980年/144分/カラー/35mm
 監督：鈴木清順 出演：原田芳雄、大谷直子、大楠道代、藤田敏八、磨赤児
 「阿道堂切通し」や「奴才本」など鎌倉の隠所が舞台となり、昭和初期の妖しくも優しい世界が華麗な「演劇美学」によって描かれる。鈴木清順監督は鎌倉アカデミア出身。

上映日:3月24日(火)~26日(木) 鎌倉ゆかりの名作



チケット発売 2月21日(土)		
2回上映	1回上映	1回上映
3月24日	3月25日	3月26日
午前 10:30*		
午後 2時	午後 2時	午後 2時

1949年/108分/白黒/35mm
 監督：小津安二郎 出演：原節子、笠智衆、宇佐美淳、月丘夢路、杉村春子
 毎日を平穏無事に暮らす父娘の間に、「結婚」という文字が突然波風を引き起こす。静寂の世界で心の葛藤を情感覚かに描いた小津監督と原節子の最初の出会いの映画。